

松江圏域水害・土砂災害に関する減災対策協議会 (フォローアップ)

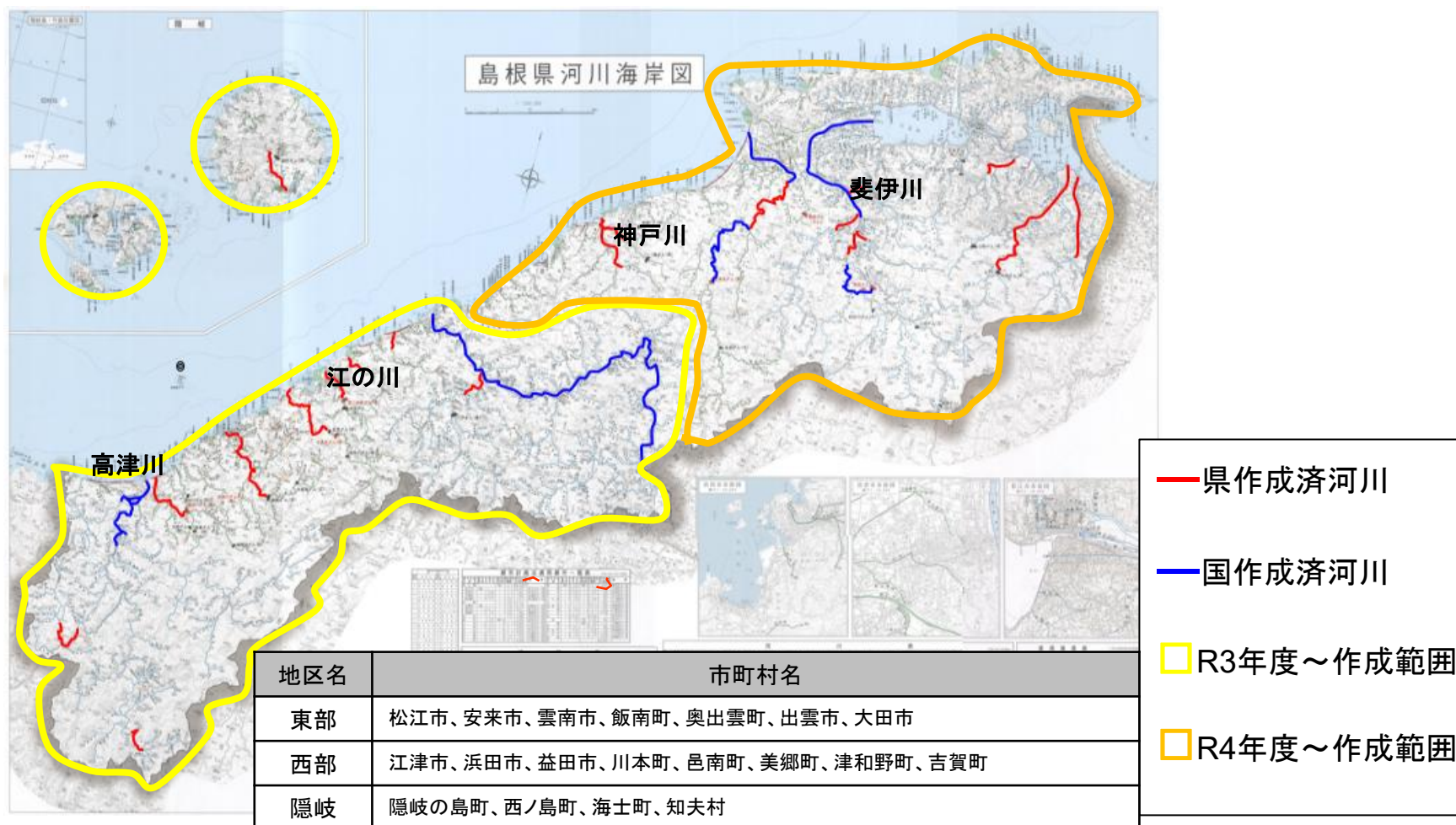
- ・令和7年度の取組状況
- ・令和8年度の取組予定

凡例: 共通 松江・雲南・出雲圏域共通の取組
松江 松江圏域の取組

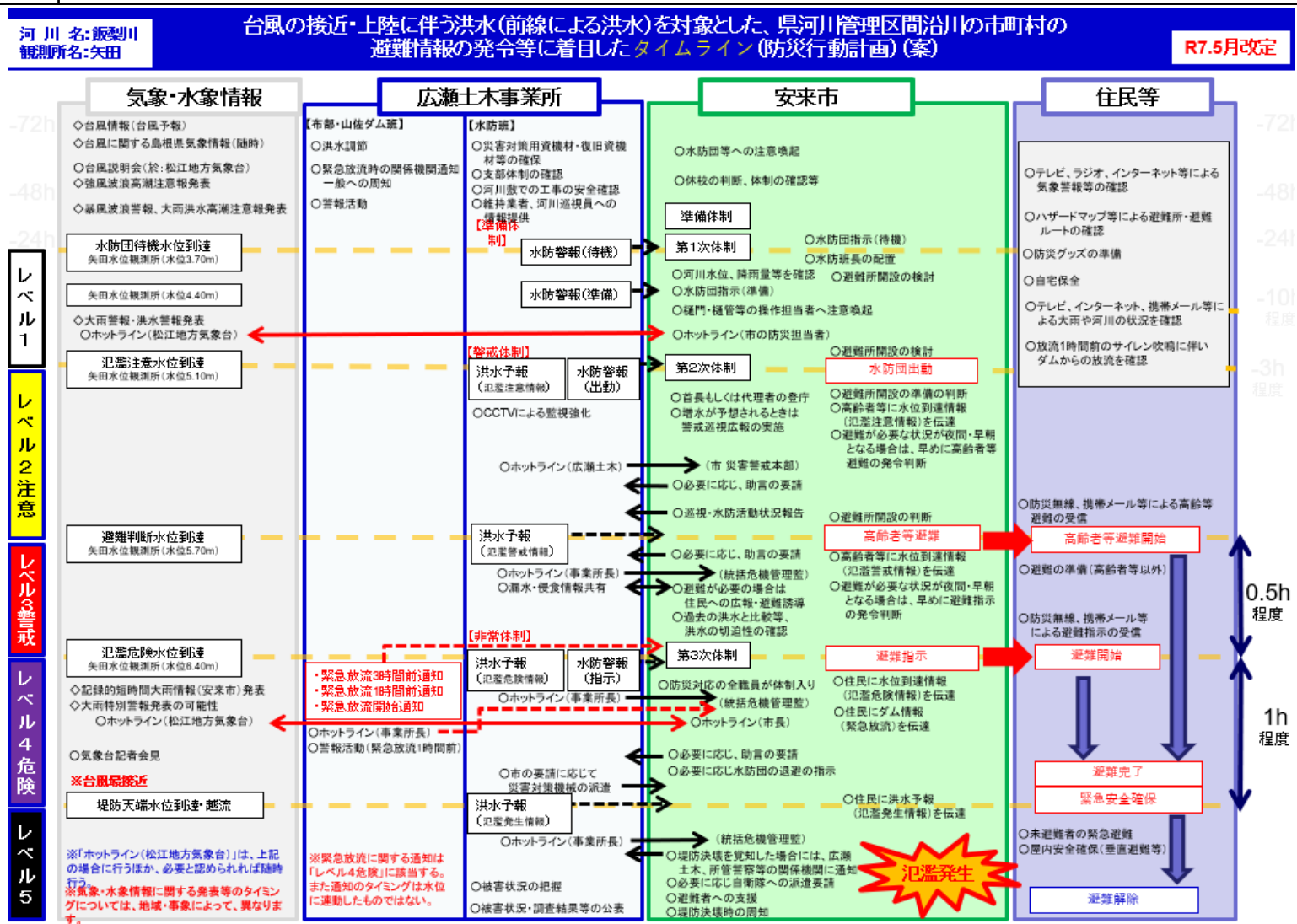
島根県

※複数機関での取組を含む

項 目	1. 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知		共通
内 容	R04～08年度取組	R06年度中に想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を全県管理河川で作成・公表	
	R07年度取組状況	(東部・西部・隠岐)洪水浸水想定区域図の周知	
	R08年度取組予定	(東部・西部・隠岐)洪水浸水想定区域図の周知	
取組機関	島根県		



項 目	2.避難情報の発令等に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定		松江
内 容	R07年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し(大渡・矢田)	
	R08年度予定	関係機関で水害対応タイムラインの共有 実洪水・情報伝達訓練を通じ必要に応じて見直し	
取組機関	安来市・松江地方気象台・島根県		



項 目		4. 洪水時・土砂災害における河川管理者(気象台)からの情報提供(ホットラインの定着を含む)	共通
内 容	R07年度取組状況	洪水対応演習(情報伝達)ホットライン訓練を実施した。 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図った。	
	R08年度取組予定	洪水対応演習(情報伝達)ホットライン訓練を実施する。 レベル4土砂災害危険警報伝達訓練による連絡体制の定着を図る。	
取組機関		各市町村、島根県	

ホットラインを含めた情報伝達演習を実施

実 施 日:令和7年6月11日

主な内容:洪水予報河川及び水位周知河川における
水位等の伝達について、関係機関と情報
伝達の手順等を確認

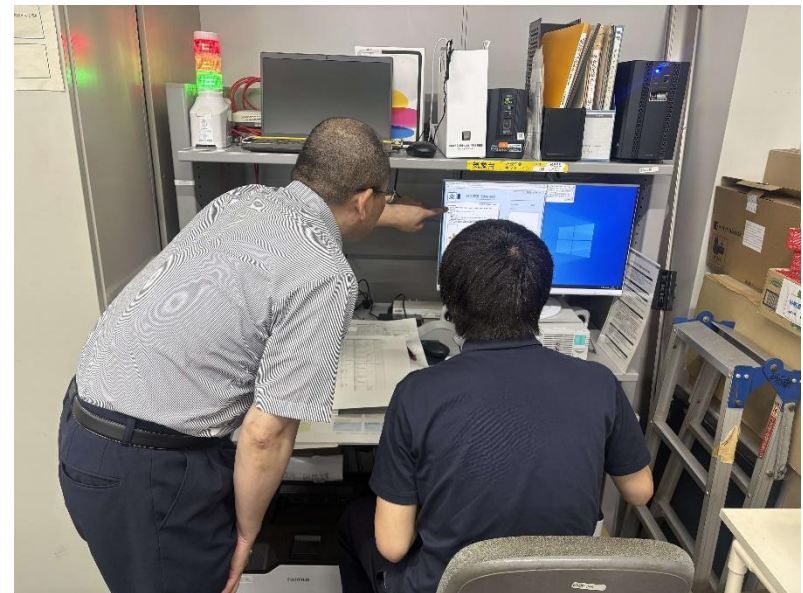
土砂災害警戒情報訓練を実施

実 施 日:令和7年6月5日

主な内容:土砂災害警戒情報の発表や土砂災害危険度
情報等の伝達について、関係機関と情報
伝達の手順等を確認



水防本部(県庁河川課水防室)の状況



県庁砂防課内の状況

項 目		4.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報提供の充実	共通
内 容	R07年度取組	水防情報システムの運用(島根県) 各種防災気象情報の改善(松江地方気象台)	
	R08年度予定	水防情報システムの運用(島根県) 各種防災気象情報の改善(松江地方気象台)	
取組機関	松江地方気象台、島根県		

島 根 県

1. 周知の取組状況

◇新聞掲載

- ・R7.5月
新聞1社

◇チラシ作成

- ・出前講座・イベント、
小中学校等へ配布

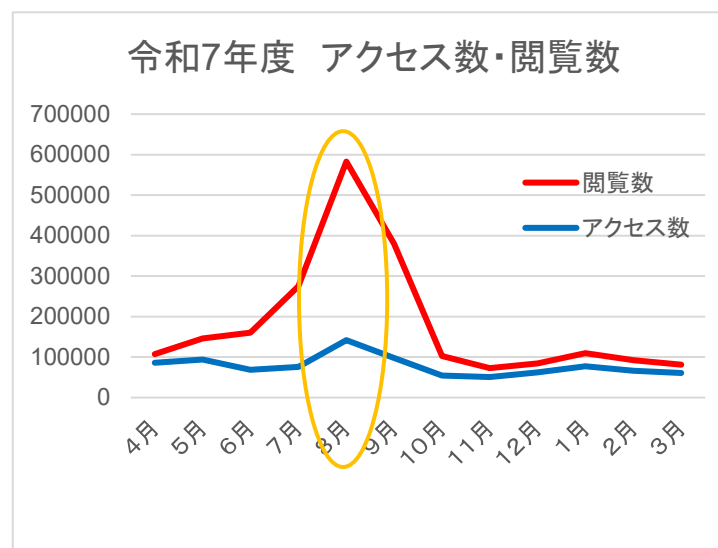


一般向けチラシ



小学校向けチラシ

2. 水防情報システムへのアクセス状況



— アクセス数 — 閲覧数

◇最大アクセス数(R7年度)

1ヶ月当たり(R7.8月)

- ・アクセス数 141,854
- ・閲覧ページ数 582,880

1日当たり(R7.8/10)

- ・アクセス数 38,085
- ・閲覧ページ数 215,454

3. 令和7年度の取り組み

◇利水ダム(木都賀ダム・三成ダム)情報の公開

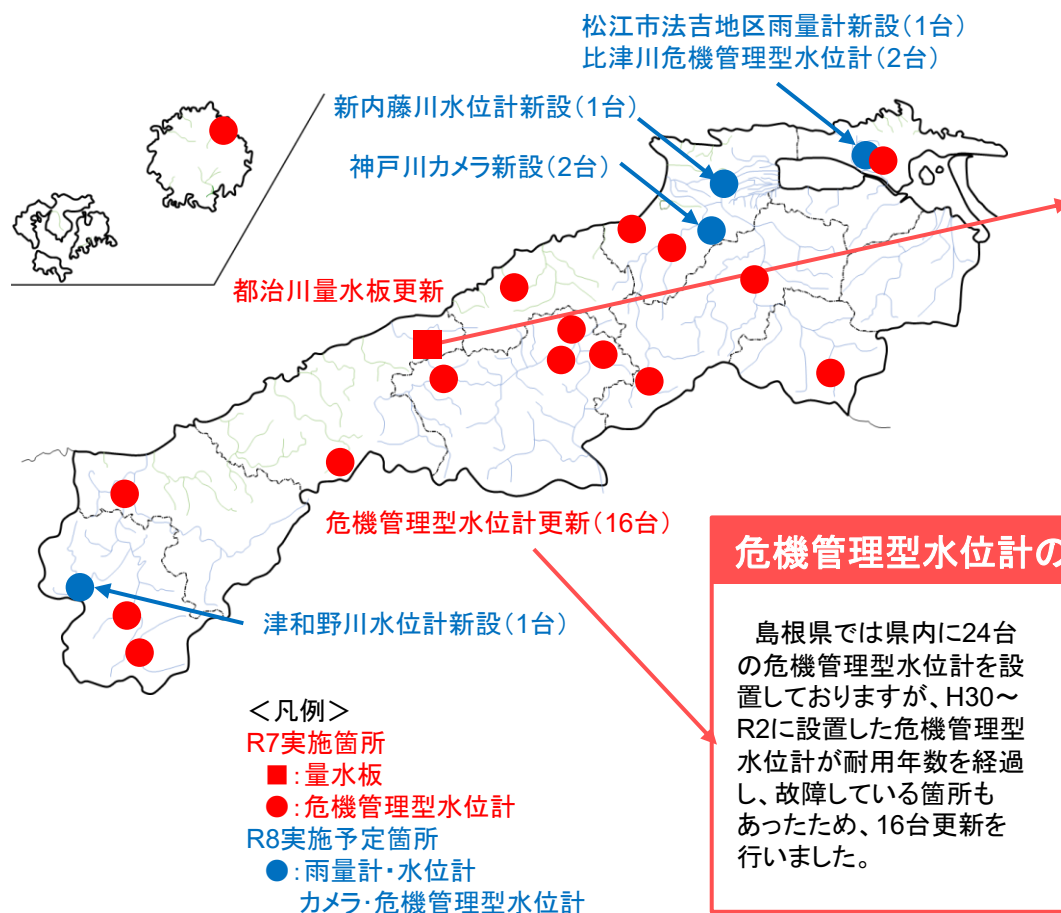
- ・企業局管理の木都賀ダムと三成ダムについて、ダム諸量をシステムにおいて公開しました。

◇新たな防災気象情報及び水防法改正に伴う氾濫通報制度への対応

- ・令和8年5月29日から運用開始される新たな防災気象情報及び氾濫通報制度について、システムで対応できるよう改修を行い、運用開始に向けた準備を行いました。

項 目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備		共通
内 容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。	
	R07年度取組状況	都治川(都治橋)量水標更新、危機管理型水位計更新(16台)	
	R08年度取組予定	津和野川水位計新設(1台)、松江市法吉地区雨量計新設(1台)、新内藤川水位計新設(1台)、神戸川カメラ新設(2台)、比津川危機管理型水位計新設(2台)	
取組機関	島根県		

位置図



都治川量水板の更新

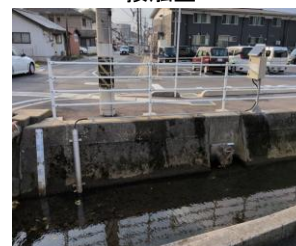
江の川水系都治川を令和7年4月1日から水位周知河川に指定したことに伴い、設定水位に変更が生じたため、量水板の更新を行いました。



危機管理型水位計の更新

島根県では県内に24台の危機管理型水位計を設置しておりますが、H30～R2に設置した危機管理型水位計が耐用年数を経過し、故障している箇所もあったため、16台更新を行いました。

接触型



非接触型



項 目		7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等		松江
内 容	R7年度取組	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の合同点検を実施した。「水防資機材」の提供方法についても確認した（島根県、松江市、消防団等）		
	R8年度予定	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の合同点検を実施する。「水防資機材」の提供方法についても確認する（島根県、松江市、消防団等）		
取組機関	島根県、松江市			

意宇川 危険箇所合同点検（令和7年6月13日実施）

出雲郷橋下流付近(竹矢町)



島根県水防倉庫資材の状況確認



出雲郷量水標確認(東出雲町)



西岩坂右岸確認(八雲町)



項 目	8. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等		松江
内 容	R7年度取組	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の合同点検を実施した。「水防資機材」の提供方法についても確認した（島根県、安来市、消防団等）	
	R8年度予定	「危険な箇所」「重要水防区域」「水防資機材」の合同点検を実施する。「水防資機材」の提供方法についても確認する（島根県、安来市、消防団等）	
取組機関	島根県、安来市		

R7.5.30 連絡調整会議、合同点検(島根県、安来市(消防団)、安来警察署)

重要水防区域の点検(伯太川:鶴弘橋観測所)



水防資機材の情報共有(安来市消防本部水防倉庫)



危険な箇所の点検(吉田川:安来市消防本部付近)



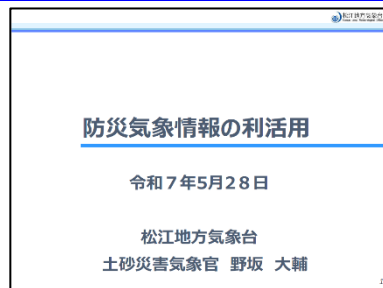
危険な箇所の点検(飯梨川河口付近)



項 目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内 容	R07年度取組状況	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知した。	
	R08年度取組予定	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知	
取組機関	島根県・松江地方気象台		

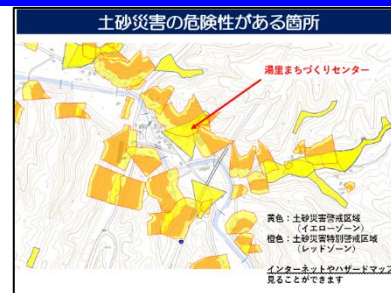
出前講座

研修会（県・市町村職員向け）



日時 令和7年5月28日
 対象 県・市町村職員 13名
 内容 防災気象情報の利活用（松江地方気象台）
 土砂災害防止法（島根県砂防課） など

出前講座（自治会向け）



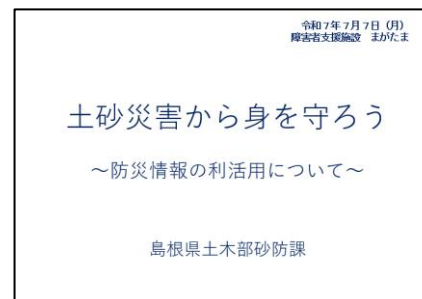
日時 令和7年10月5日
 対象 大田湯里地域住民 50名
 内容 土砂災害とその対策事業、防災情報の利活用
 土砂災害の模型実験 など

出前講座（高校向け）



日時 令和7年12月10日
 対象 松江農林高校 26名
 内容 土砂災害のメカニズム・対策候補の事例
 土砂災害の模型実験・地すべり対策工を考えよう など

出前講座（要配慮者利用施設向け）



日時 令和7年7月7日
 対象 障がい者支援施設 50名
 内容 土砂災害から身を守ろう・警戒行動 など

項 目	9. 水害・土砂災害危険性の周知促進	
内 容	R07年度取組状況	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知した。
	R08年度取組予定	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知
取組機関	島根県	

新聞広報等による情報発信

◆防災に関する展示

R8継続

令和7年8月25日(月)～9月2日(火)
県庁1回ロビー



令和8年1月6日(火)～2月4日(水)
県立図書館1回ロビー



◆チラシ

島根県情報コーナーへの配架など

R8継続



◆考える県政 掲載

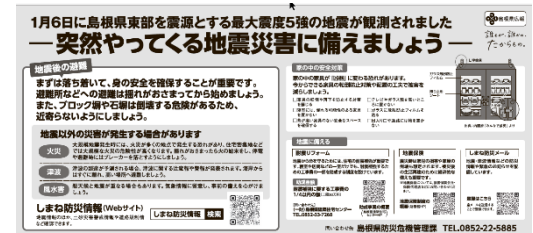
R8出水期前に掲載予定



◆出典: 令和7年5月31日
山陰中央新報「考える県政」



◆出典: 令和7年6月7日
山陰中央新報「考える県政」



◆出典: 令和8年1月15日
山陰中央新報「考える県政」

項 目		9. 水害・土砂災害危険性の周知促進		共通	
内 容	R07年度取組状況	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知した。			
	R08年度取組予定	出前講座等により水害(土砂災害)危険性を周知			
取組機関	島根県				

研修会

【令和7年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

R8実施に向け調整中

1. 日 時 令和7年9月11日(木) 島根県市町村振興センター 大会議室
令和7年9月12日(金) 浜田合同庁舎 中会議室
2. 受講者 行政職員、福祉専門職関係者等 73名
3. 内 容 講義「優先度の高い要支援者の個別避難計画の作成と庁外連携」
福祉専門職と連携した個別避難計画の作成事例発表、県内市町村による事例紹介、グループワークほか
4. 講 師 内閣府ピアサポーター 高橋 和利氏

【令和7年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

R8実施予定

1. 日 時 令和7年11月22日(土)～23日(日)
2. 場 所 ビッグハート出雲
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計 47名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほか
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほか



【令和7年度 島根県防災士養成研修】

R8実施予定

1. 日 時 <第1回> 令和7年8月9日(土)～10日(日)
<第2回> 令和7年8月23日(土)～24日(日)
2. 場 所 <第1回> 島根県浜田合同庁舎 / <第2回> 島根大学
3. 受講者 <第1回> 53名 / <第2回> 61名 合計 114名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 松江地方気象台 久家次長 ほか



要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施状況

市町村	対象施設	避難確保計画作成済施設数	%	計画に基づく訓練実施数	%	備考
松江市	227	220	97	135	60	
出雲市	420	392	93	92	22	
安来市	96	84	88	39	41	
雲南市	39	39	100	39	100	
奥出雲町	0	0	0	0	0	
飯南町	3	0	0	0	0	

(R8.3.31時点)

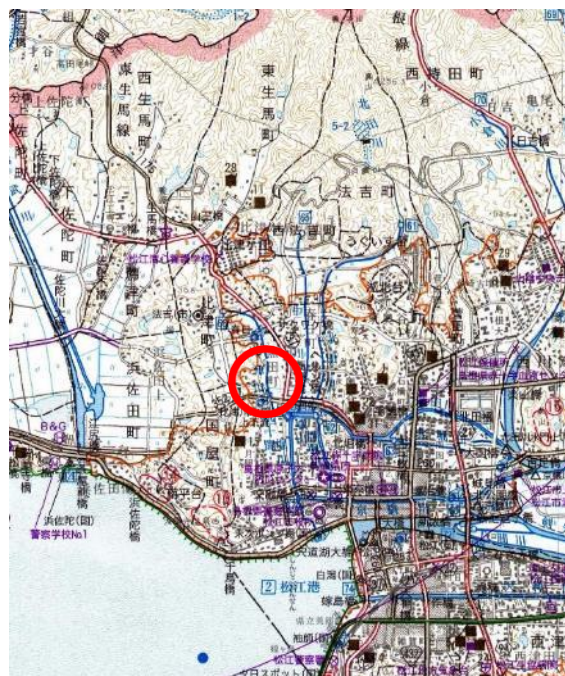
(市町村の方へお願い)

避難確保計画未作成の施設管理者、計画に基づく訓練未実施の施設管理者への指導をお願いします。

項 目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内 容	R7年度取組	護岸擁壁の嵩上げにより洪水氾濫を未然に防ぐ対策を実施した(島根県)	
	R8年度予定	なし	
取組機関	松江市、島根県		

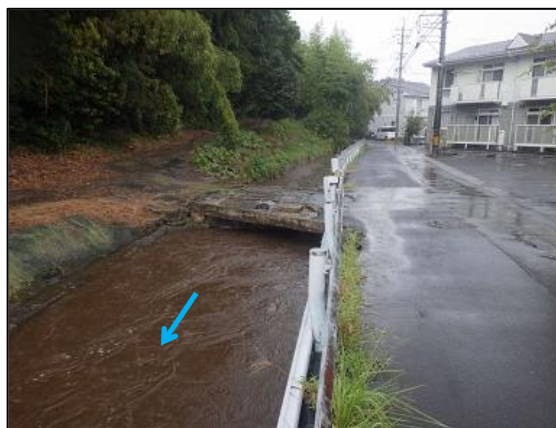
R 4～7 河川維持修繕工事（松江市内）

比津川



護岸擁壁かさ上げ 施工状況

現状



R7 嵩上げ状況



項 目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内 容	R7年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R8年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

R 7 伐採、堆積土砂撤去（松江市内）

伐竹、堆積土撤去

意宇川(松江市東出雲町出雲郷地内)

施工前

施工後



通水を阻害する立竹及び堆積土砂を撤去し、
通水断面を確保した。

項 目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内 容	R7年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R8年度予定	通水を阻害する堆積土砂や葦、葛の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

R 7 伐採、堆積土砂撤去（松江市内）

須田川（松江市東出雲町出雲郷地内）



施工前



施工後

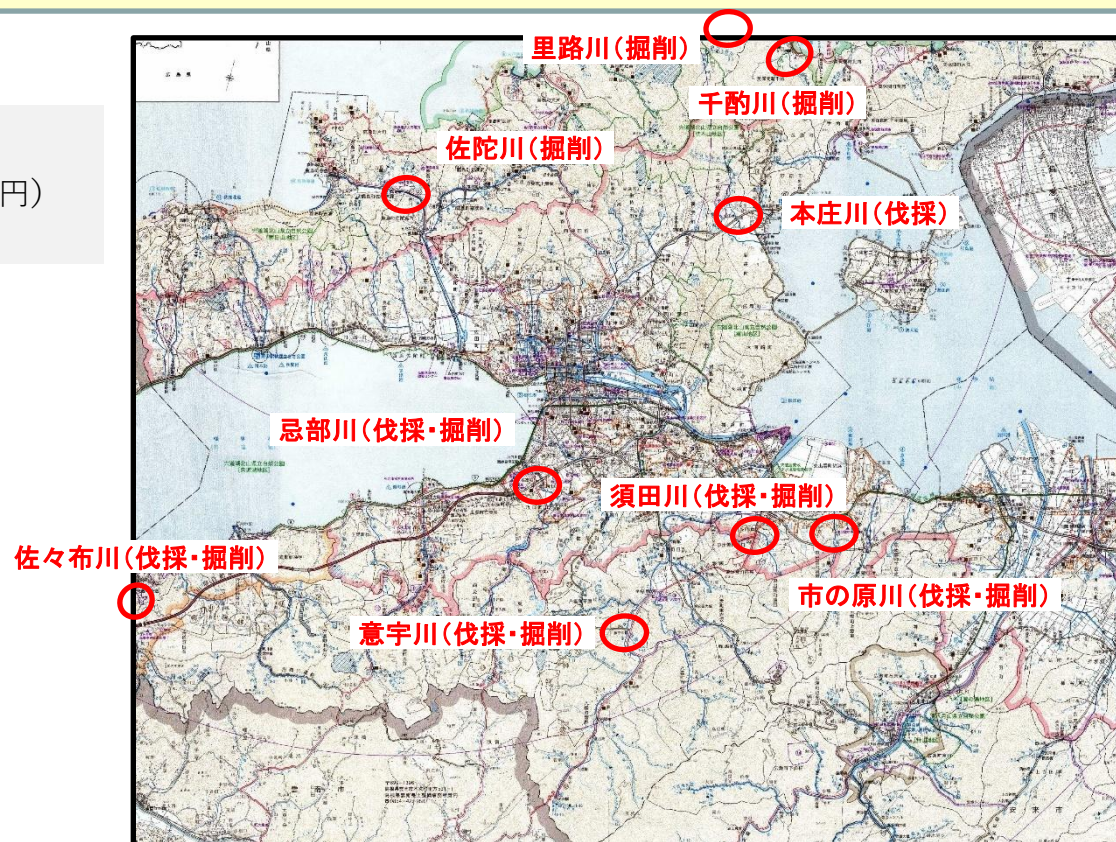


通水を阻害する葦、葛及び堆積土砂を撤去し、
通水断面を暫定的(右岸)に確保した。
次年度計画的に同様な工事(左岸)を行う。

項 目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内 容	R7年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R8年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(松江市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	松江市、島根県		

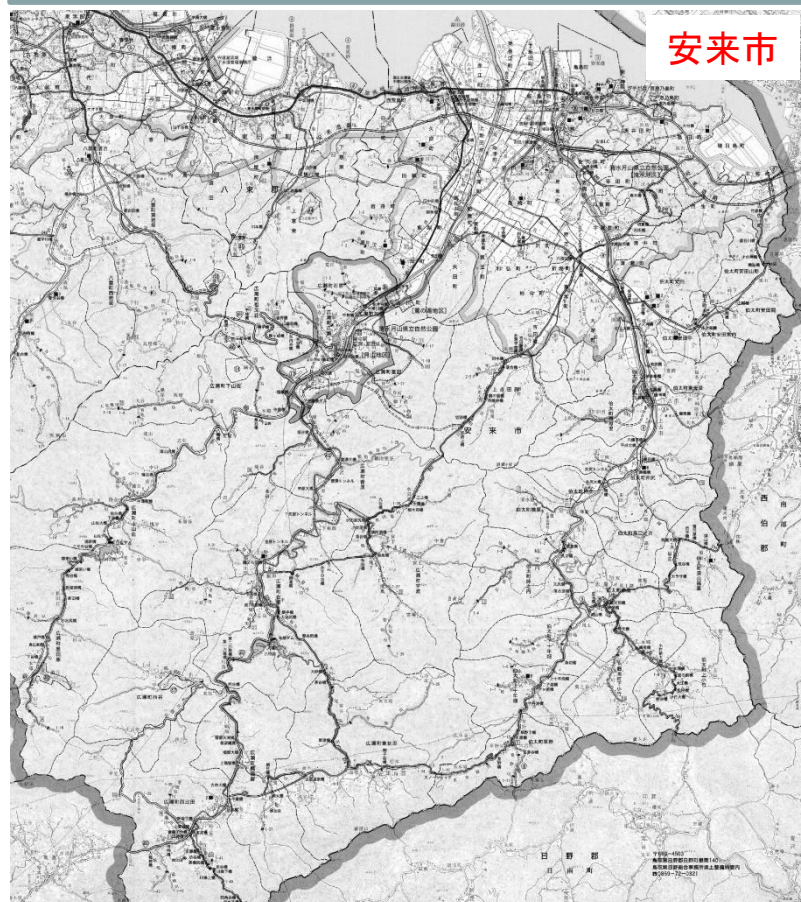
R 8 伐採・土砂撤去予定箇所（松江市内）

【松江県土整備事務所管内】
実施予定箇所 9 河川（40 百万円）



項 目		11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内 容	R7年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)		
	R8年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)		
取組機関	安来市、島根県			

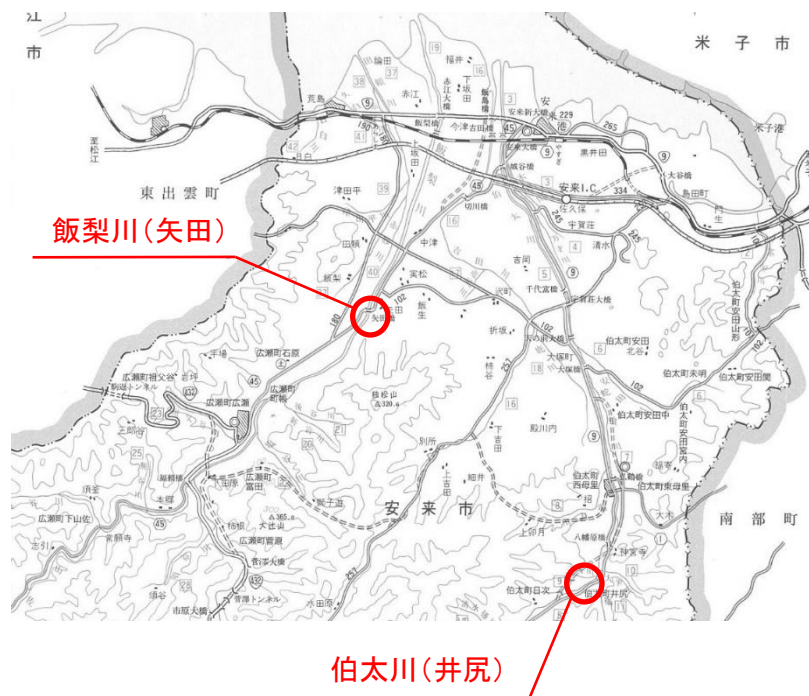
R 8 伐採・土砂撤去予定箇所（安来市内）



地元、市町村からの情報提供と、
それらを踏まえて優先順位を付けて実施

項 目	11. 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策		松江
内 容	R7年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施した(島根県)	
	R8年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の河川管理者への情報提供(安来市) 地元、市町村からの情報提供と、それらを踏まえて優先順位を付けて実施する(島根県)	
取組機関	安来市、島根県		

R 7 伐採、堆積土砂撤去（安来市内）



施工前

飯梨川(矢田)



施工後



伯太川(井尻)



項 目	1 2. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		共通
内 容	R07年度取組状況	令和7年度水防計画、ホームページにより排水施設、排水資機材等の情報共有を行った。	
	R08年度取組予定	令和8年度水防計画により排水施設、排水資機材等の情報共有を行う。	
取組機関	協議会全体		

令和6年度 水防計画抜粋

第32号表 災害対策用機械配置一覧表

(1) 国土交通省所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規 格	車両 総重量(kg)
伊伊川出雲市 河川防災ステーション	出雲市上塩治町	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0 m) 機械番号 25-4706	18,070
		1台	照明車 1.3kw×6 灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所 中瀬出張所	安来市車赤江町福井 1637	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s 機械番号 R02-4705	9,220
		1台	照明車 2.2kw×6 灯 機械番号 21-4703	7,640
浜田河川国道事務所 安富水防倉庫	益田市安富町	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s 機械番号 24-4702	9,340
浜田河川国道事務所 江の川下流出張所	江津市渡津町	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0 m) 機械番号 24-4706	17,480
		1台	照明車 1.3kw×6 灯(LED) 機械番号 30-4706	5,235
浜田河川国道事務所 多田水防倉庫	川本町多田	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0 m) 本部付 機械番号 22-4700	17,050
浜田河川国道事務所 尾原水防倉庫	川本町川下	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s (揚程 2.0m) 本部付 機械番号 R06-4700	17,570
		1台	照明車 1.3kw×6 灯 (LED) 本部付 機械番号 R06-4700	7,665
浜田河川国道事務所 益田国道維持出張所	益田市あけぼの町	1台	照明車 1.2kw×6 灯(LED) 機械番号 R06-4700 本部付	7,690

(2) 島根県所有機械基地名称及び位置

基地名	所在地	台数	規 格	車両 総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	10,340
県央県土整備事務所 排水ポンプ車格納庫	邑智郡美郷町栗原 383-1	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	7,860
松江地区防災資機材 格納庫	江津市松江町川戸 14-4	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	7,860

(3) 市町村所有機械基地名称及び位置【小型ポンプ車を除く】

基地名	所在地	台数	規 格	車両 総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格 納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1104-4	1台	排水ポンプ車 0.5 m ³ /s	7,660

(3) 要請先(窓口)

1) 国土交通省所有機械

国土交通省出雲河川事務所	管理第一課	TEL 0853-20-1765 FAX 0853-22-6117
国土交通省浜田河川国道事務所	河川管理課	TEL 0855-22-2480 FAX 0855-22-2486
国土交通省中国地方整備局	災害対策 マシ/メント室	TEL 082-221-9231 FAX 082-227-2651

2) 島根県所有機械

各県土整備事務所等(各水防支部・地区)	総務課または管理課	TEL P6 参照 FAX "
土部河川課(水防本部)	防災係	TEL 0852-22-6363

○島根県内の排水ポンプ車配備位置図



島根県所有の排水ポンプ車



能力: 3.0 m³/min (5m³ × 6)
 設置人数: 5名程度
 運転時間: 48 時間
 (雲南県土整備事務所)
 (県央県土整備事務所)
 (浜田県土整備事務所)

松江地方気象台

項 目		5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内 容	R 07年度取組	防災気象情報の改善（令和8年度5月下旬から）		
	R 08年度予定	防災気象情報の改善（令和8年度5月29日から）		
取組機関	松江地方気象台			

新しい防災気象情報（令和8年5月下旬から運用開始予定）

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

項 目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実		共通
内 容	R 07年度取組	—	
	R 08年度予定	防災気象情報の改善	
取組機関	松江地方気象台		

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組(情報の改善)

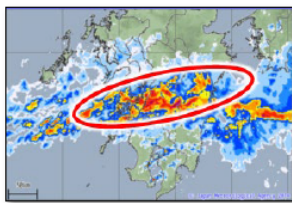
観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施しています。

- ・ **令和8年**から、**2～3時間前**を目標にした予測情報を提供予定
- ・ **令和11年**から、半日前に**市町村単位**で線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式の情報を提供予定
情報のリードタイムを伸ばし、また、情報の発表の対象地域を狭めることで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていきます。

「迫りくる危険から直ちに避難」→情報のリードタイムをのばす

発生情報

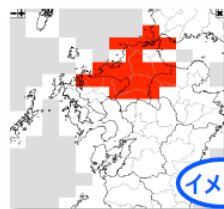
令和3年	線状降水帯の発生をお知らせする情報
令和5年	最大 30分 程度前倒し



線状降水帯の雨域を楕円で表示

直前予測

令和8年
2～3時間前 を目標に 予測情報を発表



イメージ

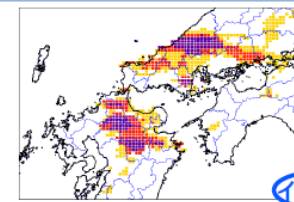
補足情報として、線状降水帯による大雨の恐れがある大まかな領域を図情報で表示（予定）

半日前予測

令和4年	地方単位 で予測
令和6年	府県単位 で予測

↓ さらに**対象地域を狭める**

令和11年
市町村単位 で把握可能な危険度分布形式の情報を提供



イメージ

線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式で表示（予定）

項 目	7.住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練 14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る	
内 容	R07年度取組	防災知識の普及啓発や地域防災意識の向上
	R08年度予定	防災知識の普及啓発や地域防災意識の向上
取組機関	松江地方気象台	

■ 地域防災支援の取組

平時

- ・市町村等との「顔の見える関係」構築・深化
- ・災害リスクや情報利活用の研修・演習
- ・防災計画や避難情報の判断・伝達マニュアル等への助言
- ・関係機関等との連携した取組

緊急時

- ・記者会見による呼びかけ
- ・ホットラインによる首長への助言
- ・J E T T (気象庁防災対応支援チーム)の派遣

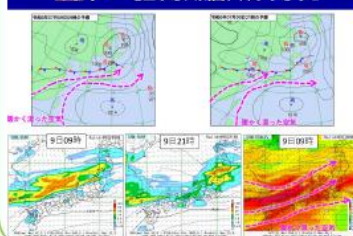
災害後

- ・自治体等と共同で「振り返り」を実施

地域防災支援業務の強化

YouTubeを用いた気象解説

あな町TV 地上予想天気図、降水予想など



警報級の大雨・大雪等になるおそれがある場合に、防災担当者を対象にYouTubeで気象解説を行っています(あなたの町の予報官TV)。いつ、どこで、どれほどの現象となる見込みなのかをなるべく詳細に説明します。

出前講座や気象台見学など



地域の防災力の強化を目的として県内で出前講座や気象台見学などを実施し地域住民の方々、自治体等の行政機関を中心に防災の知識についての普及啓発を実施しました。

積極的に J E T T を派遣



【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和7年8月10日から大雨では、島根県へ職員をJETT派遣して気象解説等を行いました。

「振り返り」の業務改善への活用

- ・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック



令和7年8月10日から12日にかけての前線と低気圧による大雨について県内市町村担当者と共同で振り返りを実施し、市町村の避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

項 目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る		共通
内 容	R 07年度取組	報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的に開催	
	R 08年度予定	報道機関等との懇談会・打合せを定期的に開催	
取組機関	松江地方気象台		

- Web会議ツールで「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
 - ・報道機関に、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- 島根県CATV協議会と定期的（年4回）に番組制作を実施。



【開催実績と気象台からの話題提供等】

- 第10回 令和7年6月5日 「新しい防災気象情報について」
「令和6年度の大雨と今年の夏の天候について」
- 第11回 令和8年3月2日 「新たな防災気象情報に関する説明会」

【季節ごとに3か月予報を組み込み年4回制作し、ケーブルテレビ協議会各局で放送】

- 令和7年 6月 3か月予報、「地上観測測器の紹介」
- 令和7年 9月 3か月予報、「高層気象観測機器の紹介」
- 令和7年12月 3か月予報、「放射冷却」
- 令和8年 3月 3か月予報

出雲河川事務所

項 目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練		共通
内 容	R07年度取組	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、取り組んだ。	
	R08年度予定	・出前講座による水防情報の入手、活用方法等の普及について、引き続き取り組む。	
取組機関	出雲河川事務所		

■令和7年度 防災知識の普及、マイ・タイムライン作成支援状況

マイ・タイムラインを住民が自ら作成するための支援・普及のため、流域の学生や住民に対して、斐伊川や神戸川の水害リスクや防災情報と合わせて、マイ・タイムラインの目的や検討・作成方法について出前講座で説明を行いました。

- ・日 時：令和8年3月1日（土）
- ・場所等：松江市玉湯町大谷自治会
- ・対象者：松江市玉湯町大谷自治会所属の皆様

出前講座の状況



- ・日 時：令和7年9月18日（木）
- ・場所等：松江市立城北小学校
- ・対象者：松江市立城北小学校

出前講座の状況



マイ・タイムライン検討ツール

■マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは住民が一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成、公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どういうタイミングで避難することがよいのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

項 目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		共通
内 容	R07年度取組	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行った。	
	R08年度予定	・水防連絡会等により、排水施設、排水資機材等の情報の共有を行う。	
取組機関	出雲河川事務所		

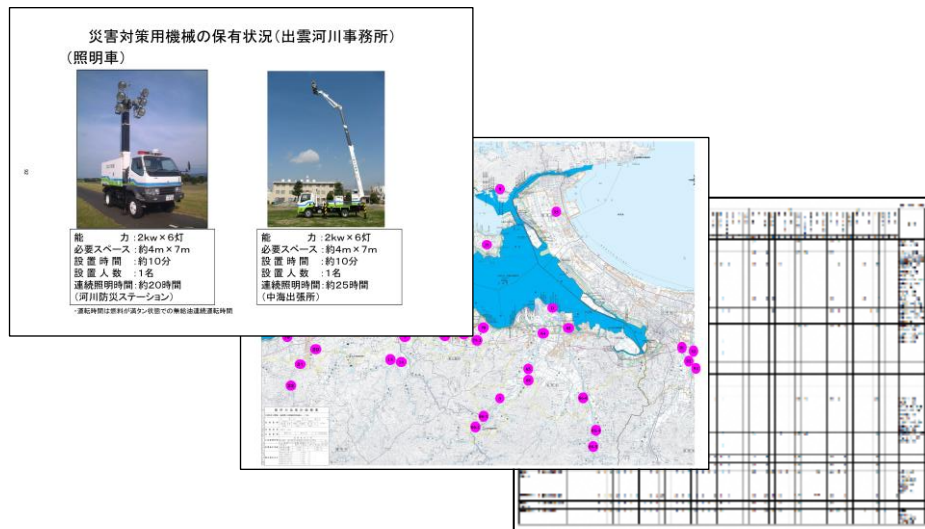
○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

- 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催。
- 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認。
- 関係機関の水防連絡体制（系統）を確認。
- 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。
- 出水期に向けた取り組み（斐伊川水防訓練）について紹介。

斐伊川水系水防連絡会

【令和7年度】

令和7年6月17日にテレビ会議方式で実施。



洪水予報連絡会・水防連絡会開催状況
（WEB）

松江市

項 目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知		松江
内 容	R7年度取組	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催（松江市）	
	R8年度予定	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催（松江市）	
取組機関	松江市		

ハザードマップ(防災ガイドブック)(松江市)



(左) 橋北エリア
(右) 橋南エリア

マイ・タイムラインに関する周知

[illegible]

項 目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知		松江
内 容	R7年度取組	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催（松江市）	
	R8年度予定	ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催（松江市）	
取組機関	松江市		

市内小学校等への防災出前授業の実施 (ハザードマップを活用した事例紹介)

○【日時】 令和7年9月9日(火)

【参加者】中央小学校 4年生 59人

○【日時】 令和7年9月17日(水)

【参加者】城北小学校 4年生 83人

○【日時】 令和7年9月18日(木)

【参加者】美保関小学校 4年生 21人

○【日時】 令和7年10月2日(木)

【参加者】忌部小学校 4年生 27人

○【日時】 令和7年10月10日(金)

【参加者】川津小学校 4年生 95人 など

市内小学校等での周知活動の状況 (防災授業でのハザードマップ活用)



項 目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及		松江
内 容	R7年度取組	出前講座の実施(松江市)	
	R8年度予定	出前講座の実施(松江市)	
取組機関	松江市		

令和7年度実施実績96回(松江市)

出前講座の様子(松江市)

実施日: 令和7年11月3日(月)
対 象: 城東地区住民等 60名



防災研修会(座学)の様子

実施日: 令和7年10月21日(火)
対 象: 竹矢地区住民等 40名



防災研修会(マイ・タイムライン作成)の様子

項 目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		松江
内 容	R7年度取組	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
	R8年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県		

松江市

【現状】

- ＜松江市立病院(災害拠点病院)＞
 - ・洪水浸水想定区域外
- ＜松江赤十字病院(災害拠点病院)＞
 - ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
 - ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、建物内に設置済
 - ・自衛水防組織を創設
- ＜松江市役所＞
 - ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
 - ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、本庁舎敷地内(浸水深より高い位置)及び屋上に設置済

安来市

【重要水防箇所点検】

- ・5/30(金): 水防松江支部広瀬地区
- ・6/17(火): 斐伊川水系水防連絡会(安来市内)

【現状】

- ＜安来市立病院＞
 - ・想定最大規模洪水浸水想定区域内(飯梨川)
 - ・非常用発電機: 1階2基・2階1基設置済
- ＜安来市役所＞
 - ・洪水浸水想定区域内(伯太川)
 - ・非常用発電機: 非常用電源の屋上設置などの対策を実施済

安来市

項 目	2. 水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知		松江
内 容	R7年度取組	・新たな洪水浸水想定区域等を反映させたハザードマップの作成 ・ハザードマップ(現行版・更新版)を活用した出前講座、出前授業の開催(安来市)	
	R8年度予定	・新たなハザードマップの配布 ・ハザードマップを活用した出前講座、出前授業の開催(安来市)	
取組機関	安来市		

【ハザードマップを使った出前授業】

○日にち 令和7年9月17日(水)

○参加者 31名



■ハザードマップ

令和8年1月に更新。同年4月に市内各戸、交流センター、要配慮者利用施設等に配付予定

■住民周知

各地域における出前講座や小中学校の防災学習などで、ハザードマップの見方について周知

項 目	6. 水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備		松江
内 容	R7年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備(安来市)	
	R8年度予定	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備(安来市)	
取組機関	協議会全体		

○浸水被害の発生頻度の高い地点に、新たに河川監視カメラを設置し、インターネット上でライブ配信した(蛇喰川)。



YouTubeチャンネル
「安来市水位監視カメラ」

【写真：設置した河川カメラ（右）と実際のライブ配信映像（左）】

項 目	7. 住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及		松江
内 容	R7年度取組	出前講座の実施、広報誌による防災知識の普及(安来市)	
	R8年度予定	出前講座の実施、広報誌による防災知識の普及(安来市)	
取組機関	安来市		

■ 出前講座を実施

介護老人保健施設コスモス苑

○日にち: 令和7年12月12日(火)

○会 場: いきいきの郷はくた

○参加者: 施設職員60名程度

○内 容: 防災知識の学習など

防災学習の様子



■ 広報誌による防災知識の普及

広報やすぎ「どげなかね」令和7年6月号

出水期に備えましょう

6月から10月にかけては、集中豪雨や台風などで河川の氾濫や低い土地での浸水、土砂災害等が発生しやすい時期です。いつ起こるかわからない災害に備えるために、いざという時は早めの防災行動をとしましょう。

ハザードマップの確認

自宅周辺の浸水区域や土砂災害の危険箇所、避難場所について「やすぎ市防災マップ」(各戸配布済)または市ホームページ(右2次元コード)を確認しておきましょう。

web ハザードマップを公開しました

web ハザードマップ▶
安来市ホームページ

これまで紙媒体で確認していたハザードマップが、令和7年4月からいつでもどこでもパソコンやスマートフォン等で閲覧できるようになりました。デジタル化した地図に各種情報を重ねることで、複数の情報を視覚的に確認することができます。市ホームページ(右2次元コード)から利用してください。

(※) 利用時には必ず「利用上の注意」を確認してください。

避難先の検討

災害が発生する恐れがある場合、市が発表する避難指示に従って、指定する避難所をお知らせします。事前に避難して安全を確認しましょう。浸水等により避難が難しい状態になった場合は、自宅の2階以上に避難するなどして安全を確認してください。

また、災害が起きる前から、市が指定した避難所のほかにも安全な場所にある病院・老人宅への避難について話し合っておきましょう。避難先での危険を避けることにつながります。市指定避難所は「やすぎ市防災マップ」や市ホームページで確認できます。

備蓄品の準備

万一が災害が発生した場合に備えて、水や食料、生活用品などの備蓄を準備してください。いざという時はすぐに避難できるように非常持ち出し品の準備をお願いします。

備蓄品例 水、食料(レトルト食品・缶詰・乾パン等)、トイレットペーパーなど

非常持ち出し品例 飲料水、食料、貴重品、救急用品、懐中電灯、携帯電話、充電器、メガネ、服用中の薬、携帯電話の充電器など

各種情報の入手方法

自らの命を守るために、台風や大雨などに関する気象情報を常に収集することが大切です。テレビやラジオから得る情報のほか、雨量や河川の水位情報などの入手方法を確認しておきましょう。

行政と気象、市ホームページ、そしてテレビなどのほかに、「ヤッパー簡易通報」(ダウンロード方法等詳細は右2次元コード)で市が配信する緊急情報をメッシュ通知で受取ることができます。

もしも自宅が被害を受けたときは・・・

片付けや修繕の前に、家の被害状況を写真に撮って保存しておきましょう。市から被災証明書を発行して支援を受ける際や、保険会社に損害賠償を請求する際などに、とても役に立ちます。

問い合わせ 防災課 電話 23・3074

項 目	12. 排水施設、排水資機材等の情報を共有		松江
内 容	R7年度取組	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
	R8年度予定	島根県水防計画、国災害対策計画、各市水防計画により排水施設、排水機材の情報共有及び点検を行う(出雲河川、島根県、松江市、安来市)	
取組機関	松江市、安来市、出雲河川事務所、島根県		

松江市

【現状】

- ＜松江市立病院(災害拠点病院)＞
 - ・洪水浸水想定区域外
- ＜松江赤十字病院(災害拠点病院)＞
 - ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
 - ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、建物内に設置済
 - ・自衛水防組織を創設
- ＜松江市役所＞
 - ・洪水浸水想定区域内(斐伊川)
 - ・非常用発電機: 浸水想定区域を考慮し、本庁舎敷地内(浸水深より高い位置)及び屋上に設置済

安来市

【重要水防箇所点検】

- ・5/30(金): 水防松江支部広瀬地区
- ・6/17(火): 斐伊川水系水防連絡会(安来市内)

【現状】

- ＜安来市立病院＞
 - ・想定最大規模洪水浸水想定区域内(飯梨川)
 - ・非常用発電機: 1階2基・2階1基設置済
- ＜安来市役所＞
 - ・洪水浸水想定区域内(伯太川)
 - ・非常用発電機: 非常用電源の屋上設置などの対策を実施済